

# 横須賀市 高齢者福祉・介護保険に関する アンケート調査

## 調査結果報告書(概要版)

この冊子は、高齢者の日常生活の状況や高齢者福祉サービス等の利用意向等を把握し、高齢者保健福祉計画(第7期介護保険事業計画を含む)の策定作業の基礎資料を得ることを目的として実施した調査の概要です。貴重な資料として活用させていただくとともに、ご協力くださった方々に、心からお礼申し上げます。

平成29年3月

横須賀市

# I 調査の概要

## 1. 調査の目的

高齢者保健福祉計画(第7期介護保険事業計画を含む)の策定のため、対象となる高齢者の生活実態、生活機能の状態、保健・福祉・介護保険に係るサービス、施策・制度等に関する意向等を把握することを目的として実施しました。

## 2. 調査対象

- ① 一般高齢者 : 要介護・要支援認定を受けていない高齢者 1,600 人
- ② 要介護認定者: 要介護・要支援認定を受けている高齢者 2,000 人

## 3. 調査期間

平成 28 年 11 月から平成 28 年 12 月

## 4. 調査方法

郵送による配布・回収

## 5. 回収状況

区分	配布数	有効回収数	有効回収率
①一般高齢者	1,600 通	1,143 通	71.4%
②要介護認定者	2,000 通	1,177 通	58.9%

## 6. 調査結果の表示方法

・各質問にはアンケートの総回答者数を「回答者数」として表し、その設問の回答対象者数を「対象者数」として表してあります。また、複数回答の場合は回答件数を「回答数」として表してあります。

・回答の比率(%)は、小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。

・複数の質問の回答をかけあわせたクロス集計を行っている項目については、基準となる質問の回答が「無効・無回答」であったものを集計から除いている場合があるため、回答者数が調査全体の回答者数と一致しないことがあります。

## Ⅱ 調査結果(一般高齢者)

### ◇対象者について

#### 1 性別

	男	女	無効・ 無回答
回答者数 (計 1,143)	538	591	14
構成比	47.1%	51.7%	1.2%

#### 2 年齢(平成 28 年 12 月 1 日現在)

	65 歳～ 69 歳	70 歳～ 74 歳	75 歳～ 79 歳	80 歳～ 84 歳	85 歳～ 89 歳	90 歳～ 94 歳	95 歳 以上	無効・ 無回答
回答者数 (計 1,143)	343	302	256	160	47	18	2	15
構成比	30.0%	26.4%	22.4%	14.0%	4.1%	1.6%	0.2%	1.3%

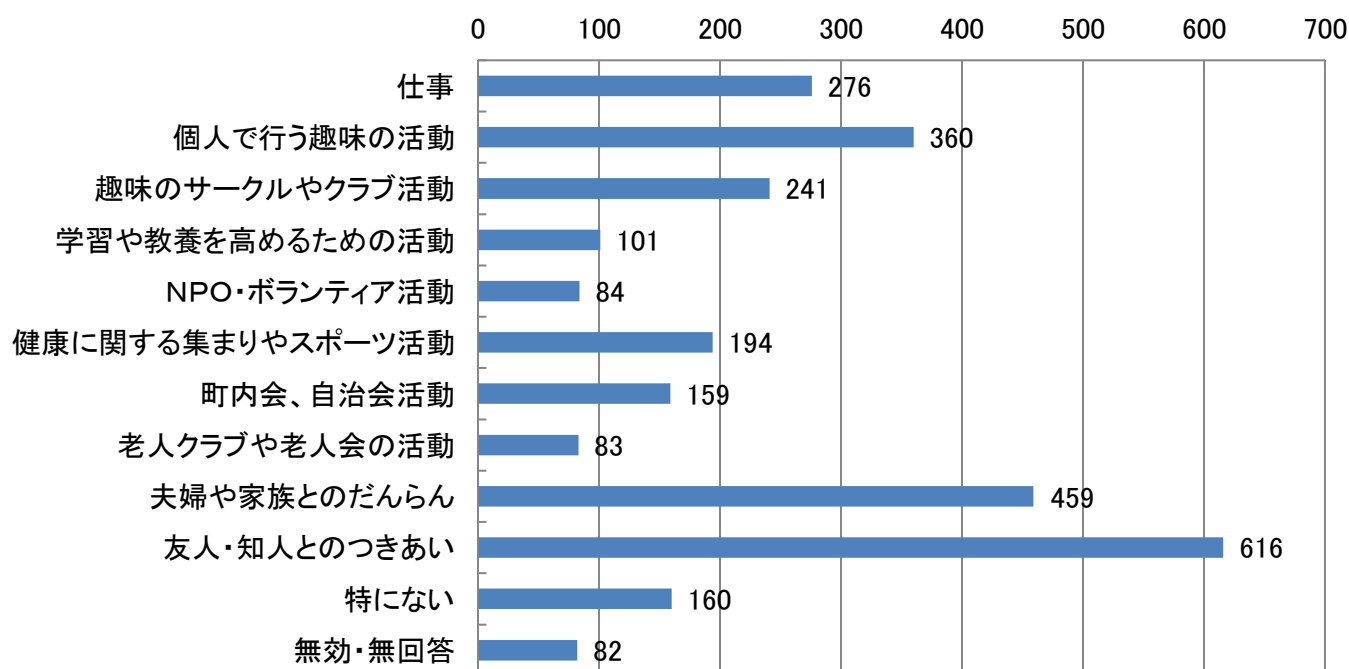
#### 3 家族構成

	ひとり暮らし	高齢者のみ の世帯 (家族全員が 65 歳以上)	64 歳以下の 家族と同居の 世帯	その他(施設 入所など)	無効・ 無回答
回答者数 (計 1,143)	198	500	411	13	21
構成比	17.3%	43.7%	36.0%	1.1%	1.8%

## ◇日常生活について

### 1 現在行っている活動(複数回答)

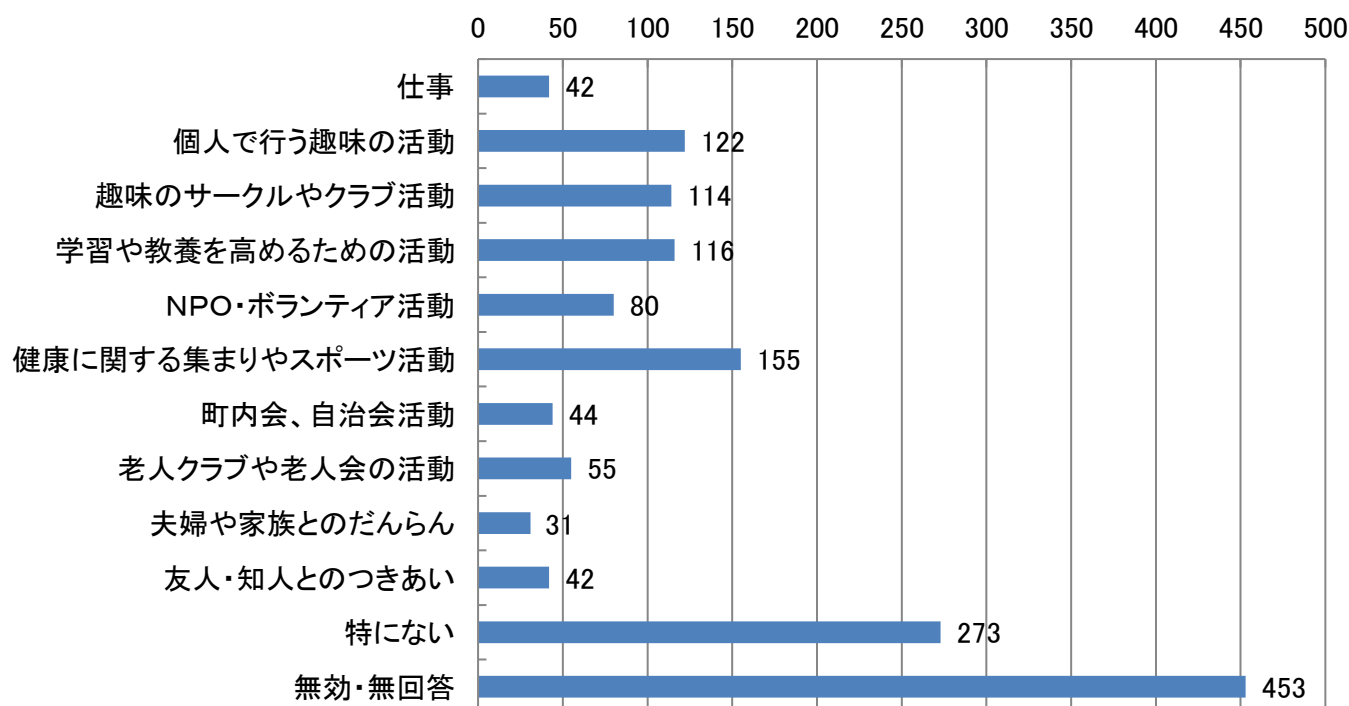
「友人・知人とのつきあい」の件数が616件と最も多く、次いで「夫婦や家族とのだんらん」の件数が459件、「個人で行う趣味の活動」の件数が360件となっています。



回答者数:1,143人 回答数:2,815件

### 2 現在は行っていないが、今後行いたい活動(複数回答)

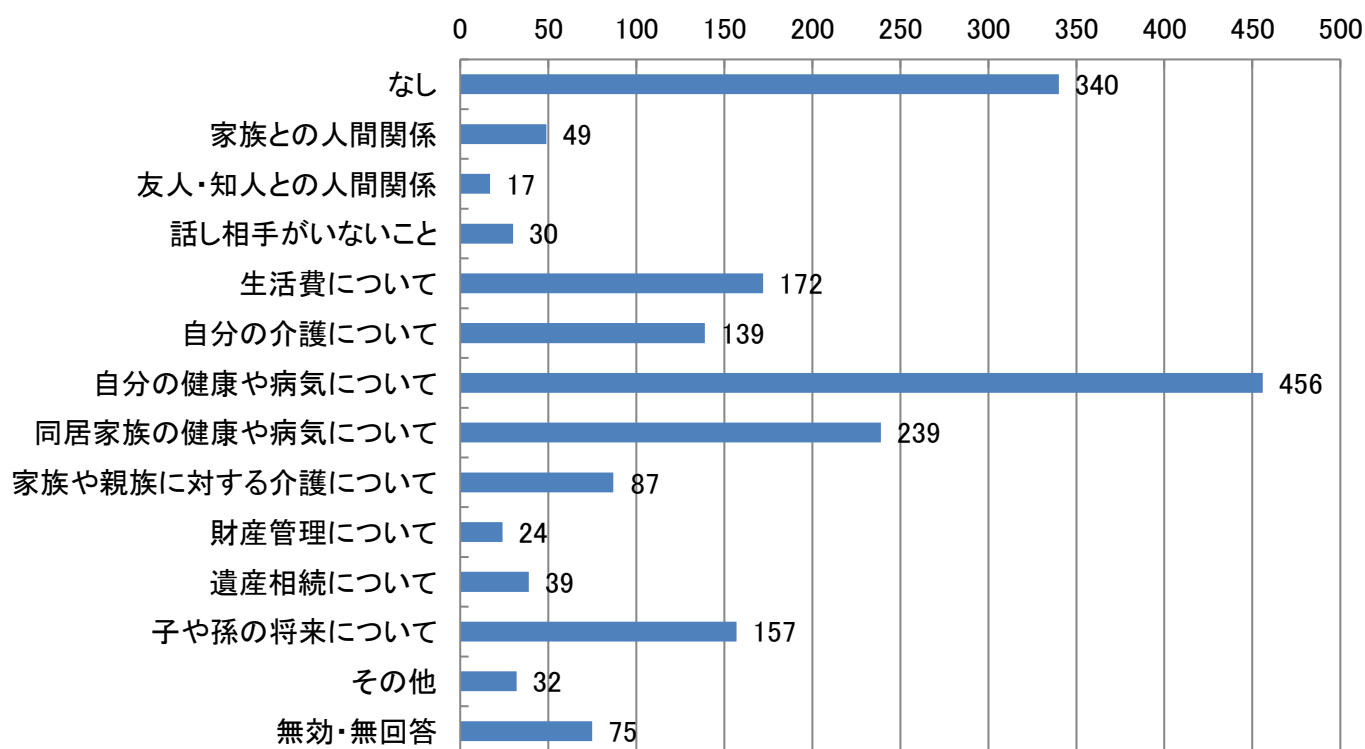
「特にない」の件数が273件と最も多く、次いで「健康に関する集まりやスポーツ活動」の件数が155件、「個人で行う趣味の活動」の件数が122件となっています。



回答者数:1,143人 回答数:1,527件

### 3 現在の悩みについて(複数回答)

「自分の健康や病気について」の件数が 456 件と最も多く、次いで「なし」の件数が 340 件、「同居家族の健康や病気について」の件数が 239 件となっています。

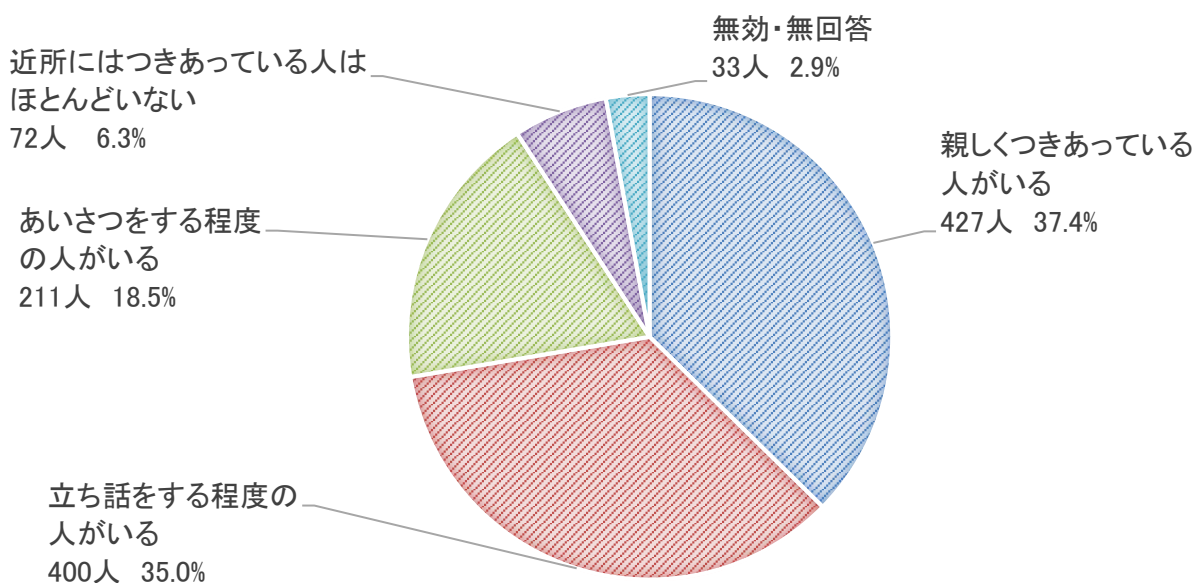


回答者数:1,143 人 回答数:1,856 件

### ◇地域とのかかわりについて

#### 1 近所との付き合いについて

「親しくつきあっている人がいる」の割合が 37.4%と最も高く、次いで「立ち話をする程度の人がある」の割合が 35.0%、「あいさつをする程度の人がある」の割合が 18.5%となっています。

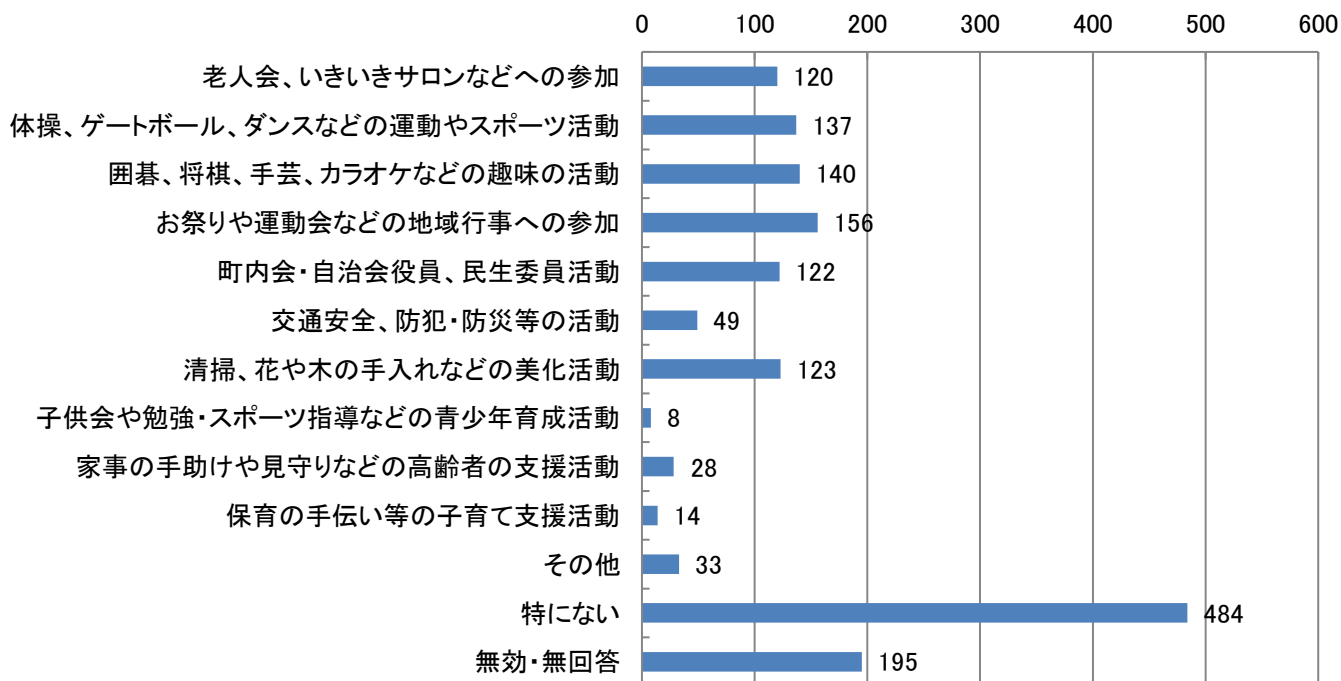


回答者数:1,143 人

## 2 地域活動への参加状況

### ① 現在参加している地域活動(複数回答)

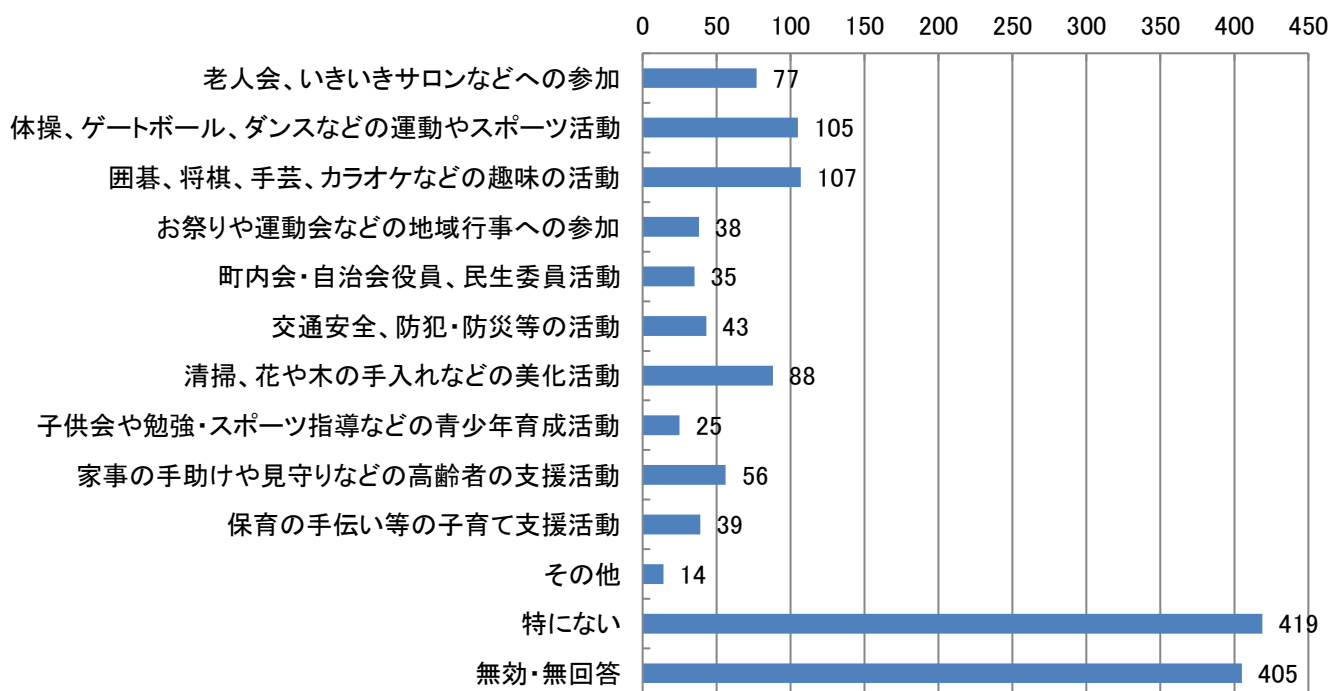
「特にない」の件数が 484 件と最も多く、次いで「お祭りや運動会などの地域行事への参加」の件数が 156 件、「囲碁、将棋、手芸、カラオケなどの趣味の活動」の件数が 140 件となっています。



回答者数:1,143 人 回答数:1,609 件

### ② 現在参加していないが、今後参加したい地域活動(複数回答)

「特にない」の件数が 419 件と最も多く、次いで「囲碁、将棋、手芸、カラオケなどの趣味の活動」の件数が 107 件、「体操、ゲートボール、ダンスなどの運動やスポーツ活動」の件数が 105 件となっています。

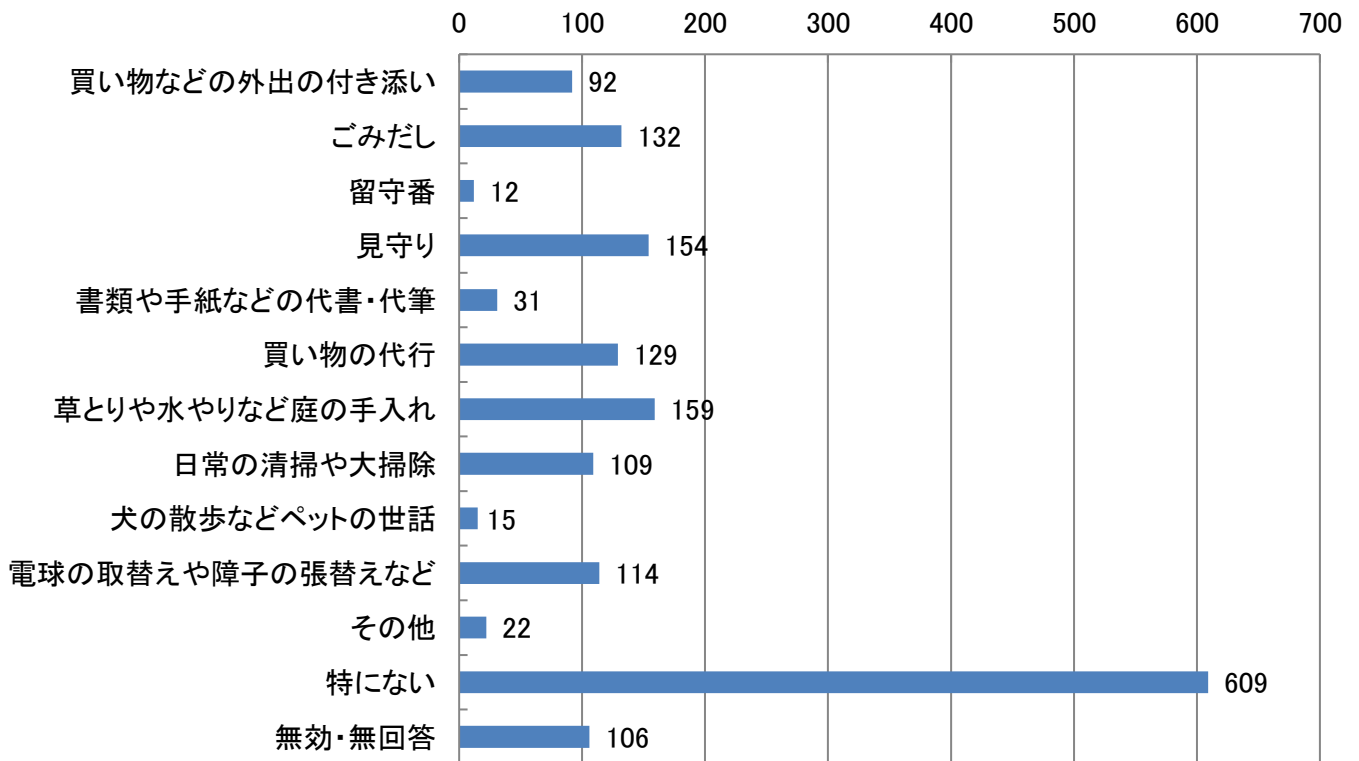


回答者数:1,143 人 回答数:1,451 件

### 3 地域で高齢者を支えあう仕組みについて

#### ① 地域の方にしてほしい支援(複数回答)

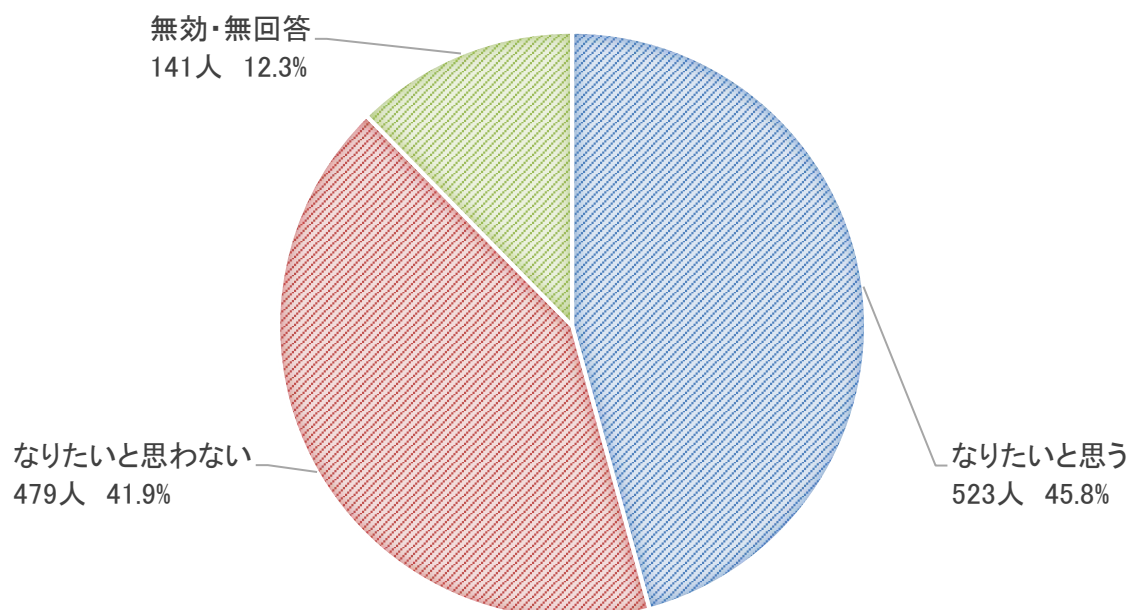
「特にない」の件数が 609 件と最も多く、次いで「草とりや水やりなどの庭の手入れ」の件数が 159 件、「見守り」の件数が 154 件となっています。



回答者数:1,143 人 回答数:1,684 件

#### ② 支える側になりたいかについて

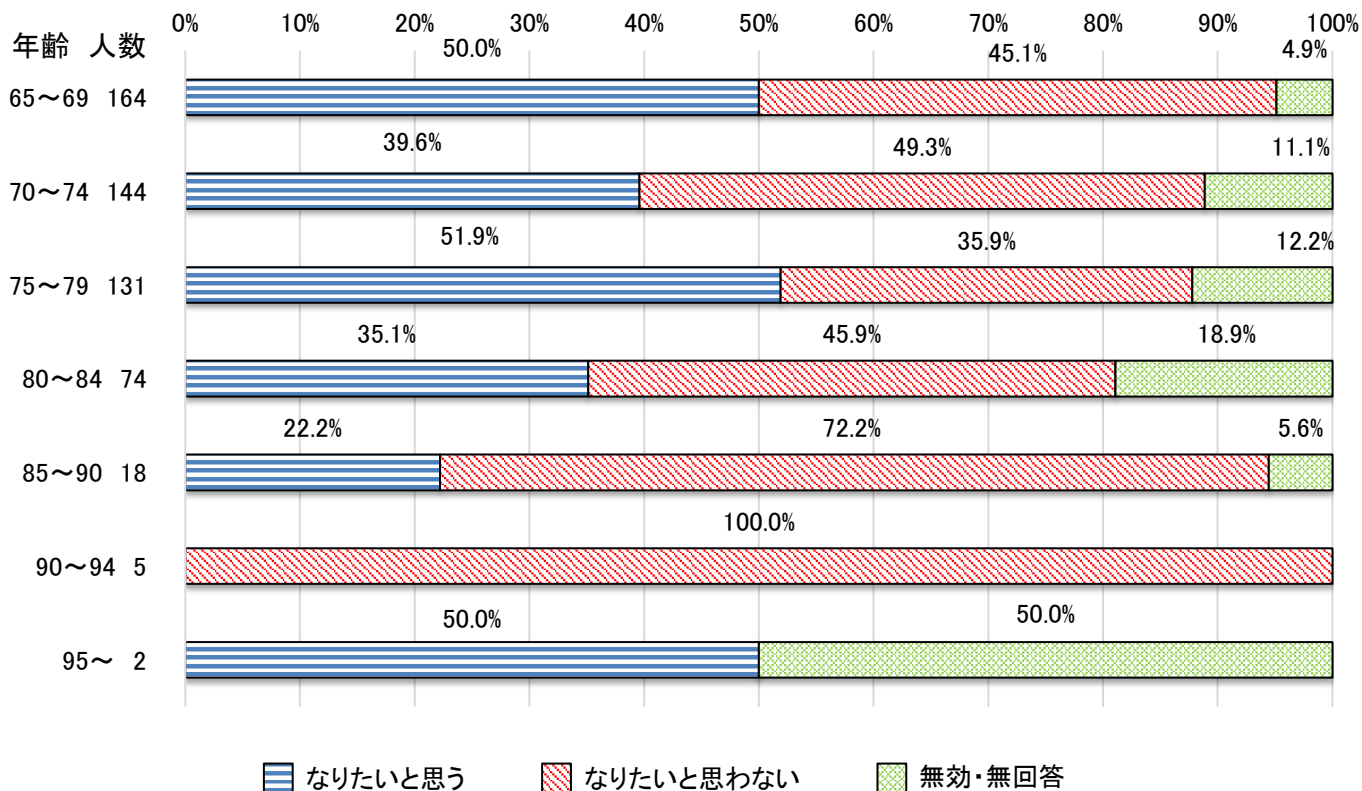
支える側に「なりたいと思う」の割合が 45.8%、「なりたいと思わない」の割合が 41.9%で、ほぼ同じ割合です。



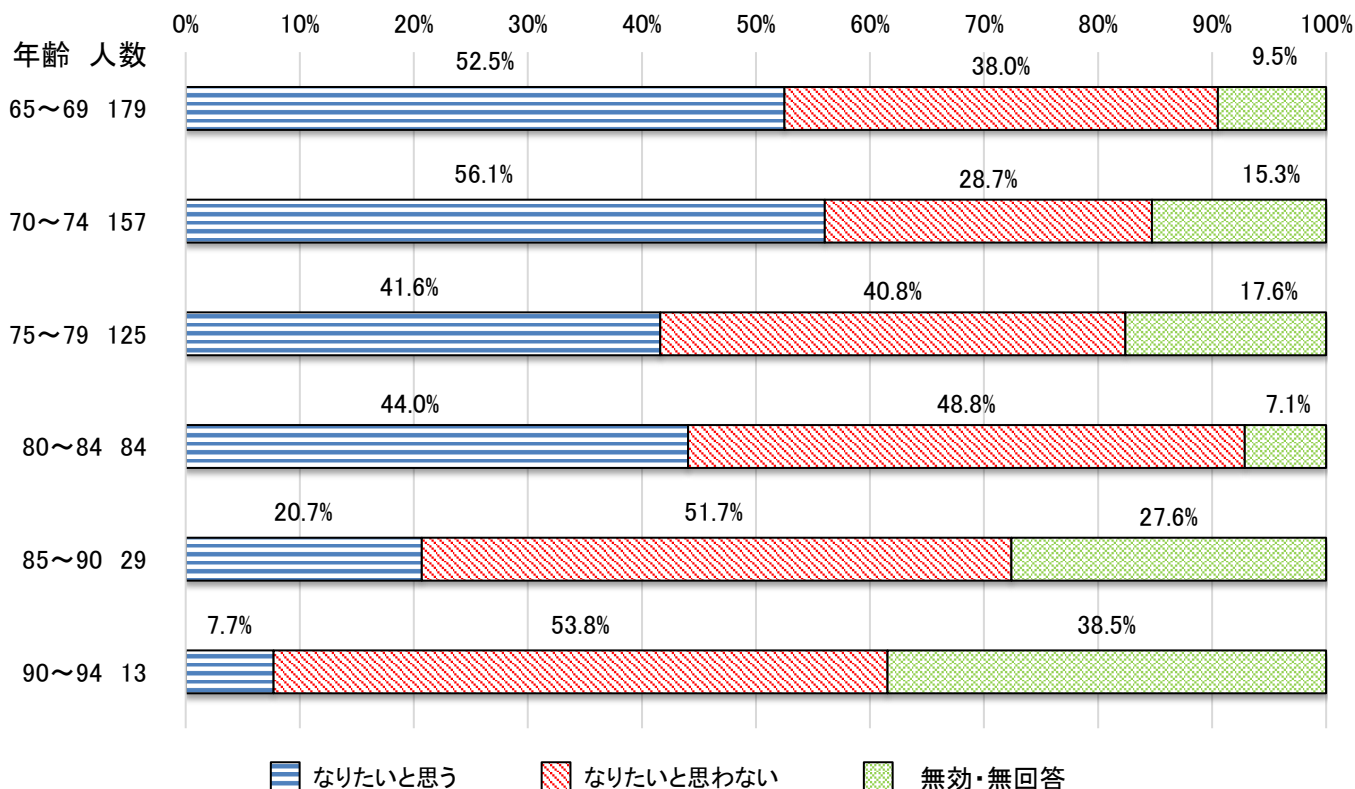
回答者数:1,143 人

また、男女別、年齢別でみると、「なりたいと思う」の割合が最も高かったのは、女性 70代前半で、その割合は 56.1%となっています。

### 支えあいの意思(男性)



### 支えあいの意思(女性)

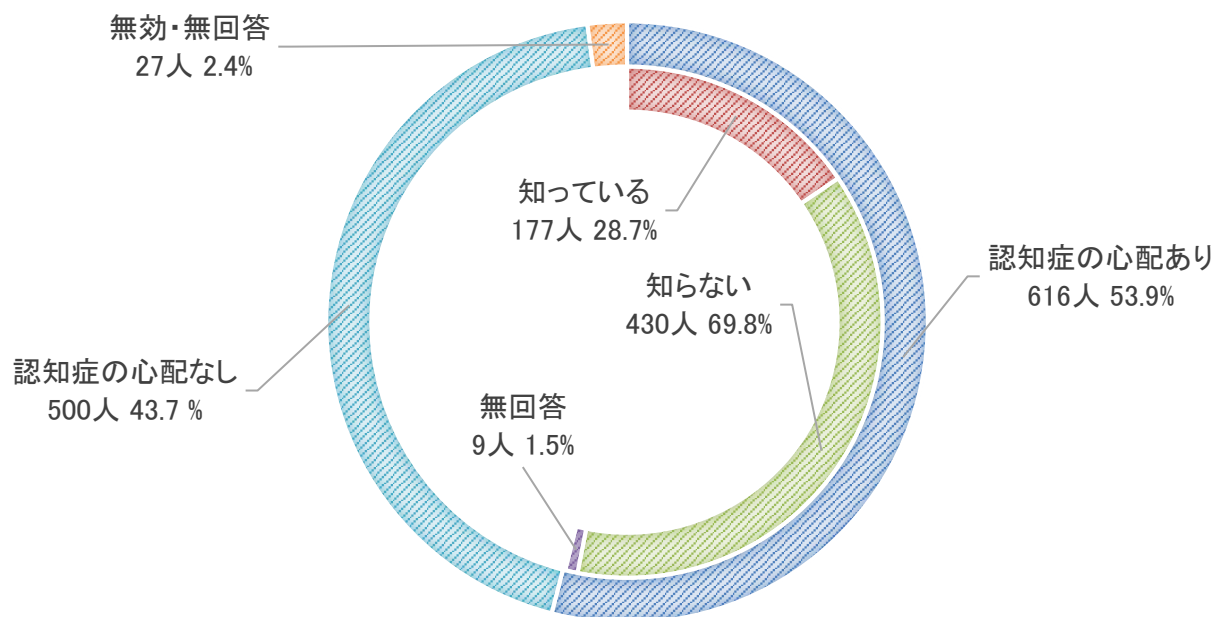


回答者数: 1,125 人(年齢無効回答 18 件を除く)



## ◇認知症について

「もの忘れ」や認知症の心配について、「ある」と答えた人の割合が 53.9%となっていますが、「ある」と答えた人のうち 69.8%が認知症の窓口を「知らない」と答えています。

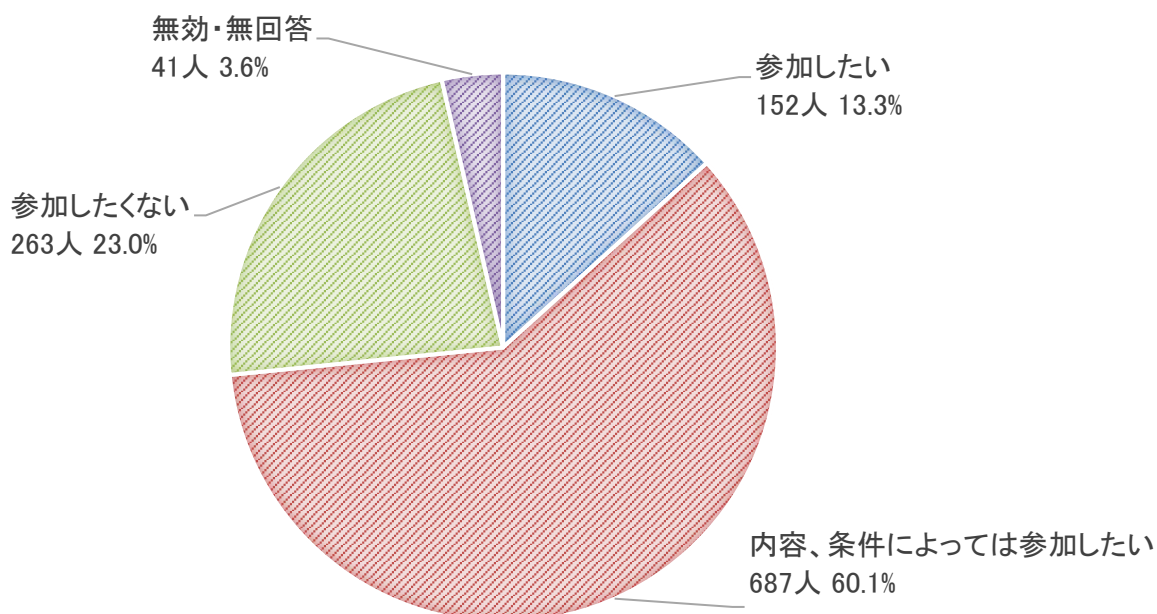


回答者数:1,143 人

## ◇介護予防について

### 1 介護予防の取り組みへの参加希望

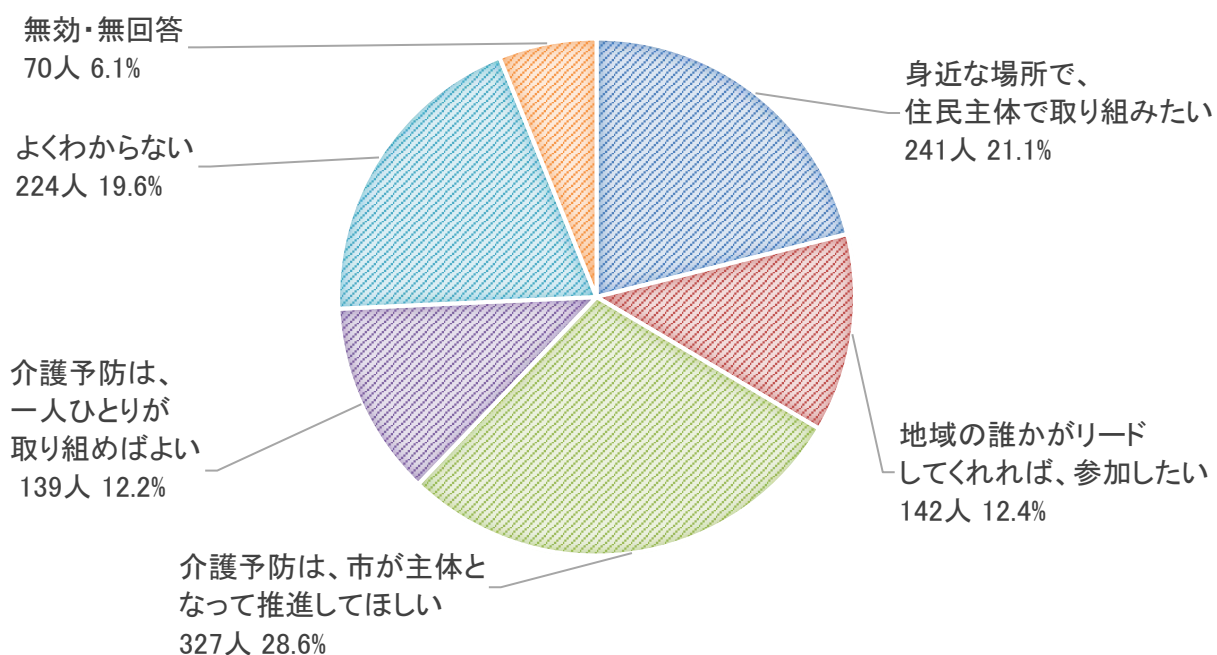
「参加したい」と「内容、条件によっては参加したい」の割合の合計は 73.4%で、「参加したくない」の割合の 23.0%を大きく上回っています。



回答者数:1,143 人

### 2 介護予防の住民主体の取り組みについて

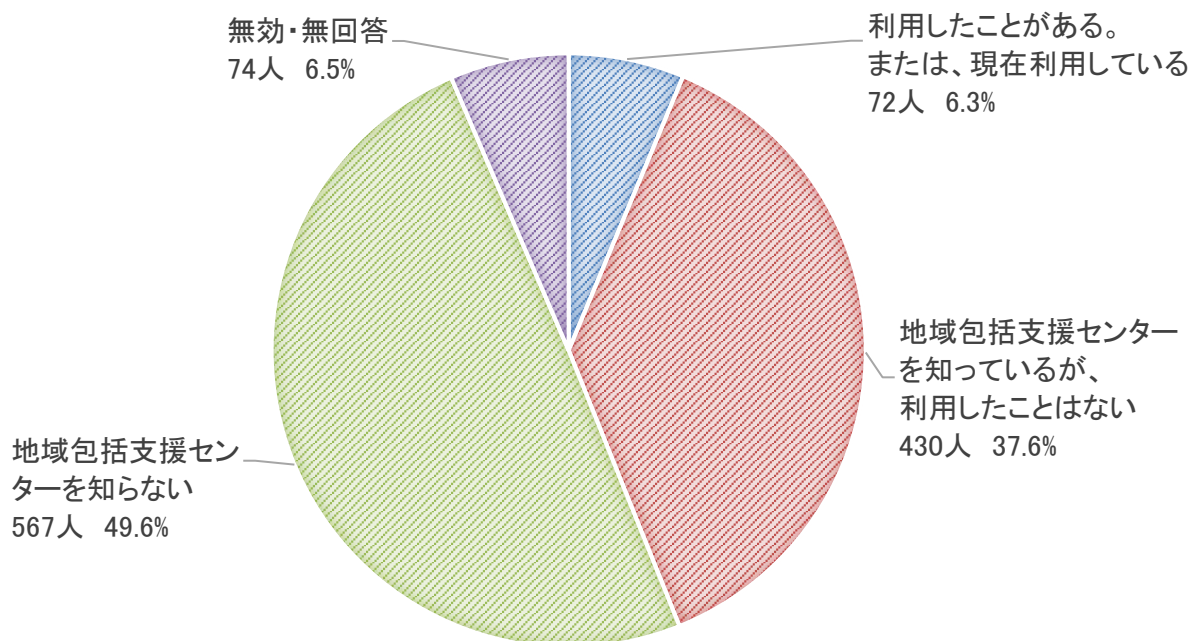
「介護予防は、市が主体となって推進してほしい」の割合が 28.6%と最も高く、次いで「身近な場所で、住民主体で取り組みたい」の割合が 21.1%、「よくわからない」の割合が 19.6%となっています。



回答者数:1,143 人

## ◇地域包括支援センターの認知状況・利用状況

「地域包括支援センターを利用したことがある。または、現在利用している」と「地域包括支援センターを知っているが、利用したことはない」の割合の合計は 43.9%で、「地域包括支援センターを知らない」の割合の 49.6%とほぼ同じ割合となっています。

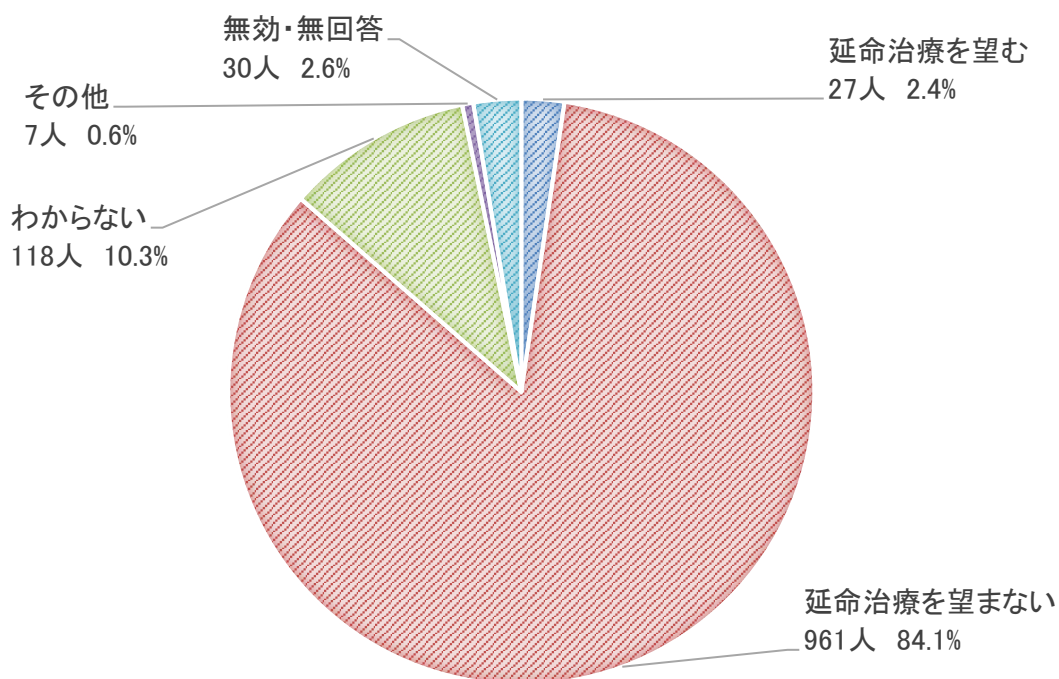


回答者数:1,143 人

## ◇終末期医療と人生の最期を過ごす場所について

### 1 延命治療の希望について

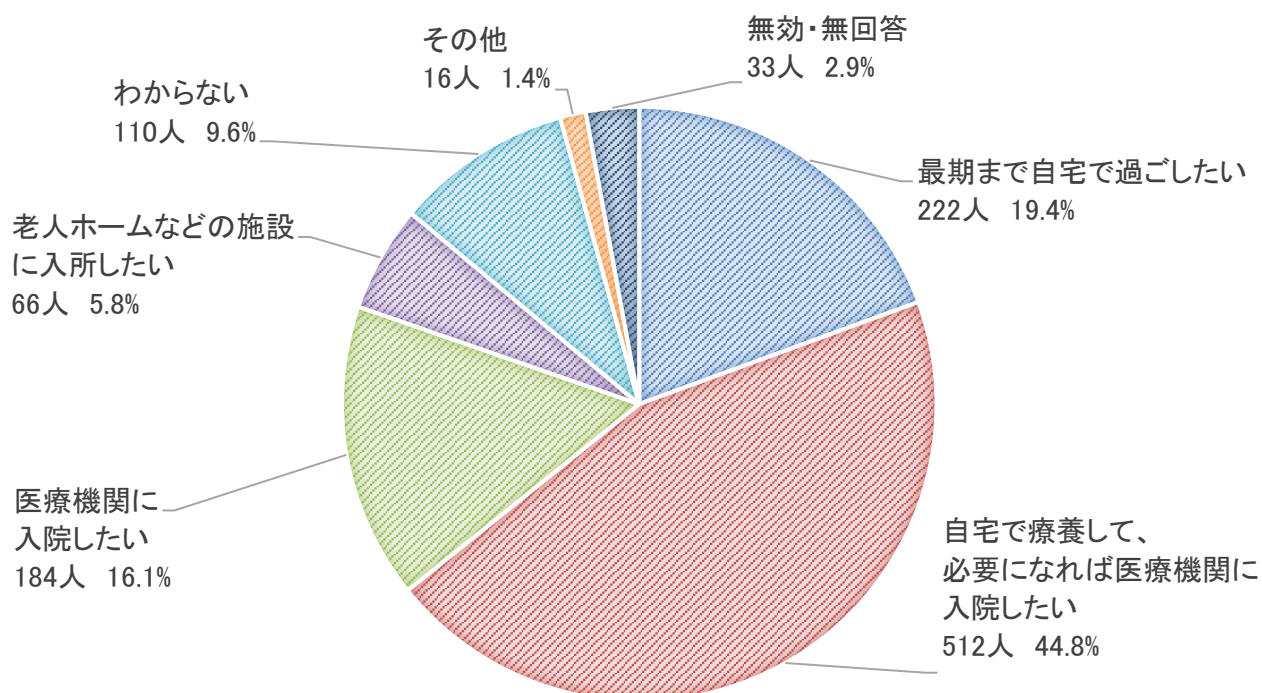
「延命治療を望まない」の割合が 84.1%、「延命治療を望む」の割合が 2.4%、「わからない」の割合が 10.3%となっています。



回答者数:1,143 人

### 2 最期はどこで過ごしたいかについて

「自宅で療養して、必要になれば医療機関に入院したい」の割合が 44.8%と最も高く、次いで「最期まで自宅で過ごしたい」の割合が 19.4%、「医療機関に入院したい」の割合が 16.1%となっています。



回答者数:1,143 人

### Ⅲ 調査結果(要介護認定者)

#### ◇対象者について

##### 1 性別

	男	女	無効・ 無回答
回答者数 (計 1,177)	371	791	15
構成比	31.5%	67.2%	1.3%

##### 2 年齢(平成 28 年 12 月 1 日現在)

	65 歳～ 69 歳	70 歳～ 74 歳	75 歳～ 79 歳	80 歳～ 84 歳	85 歳～ 89 歳	90 歳～ 94 歳	95 歳 以上	無効・ 無回答
回答者数 (計 1,177)	37	83	177	293	289	196	82	20
構成比	3.1%	7.1%	15.0%	24.9%	24.6%	16.7%	7.0%	1.7%

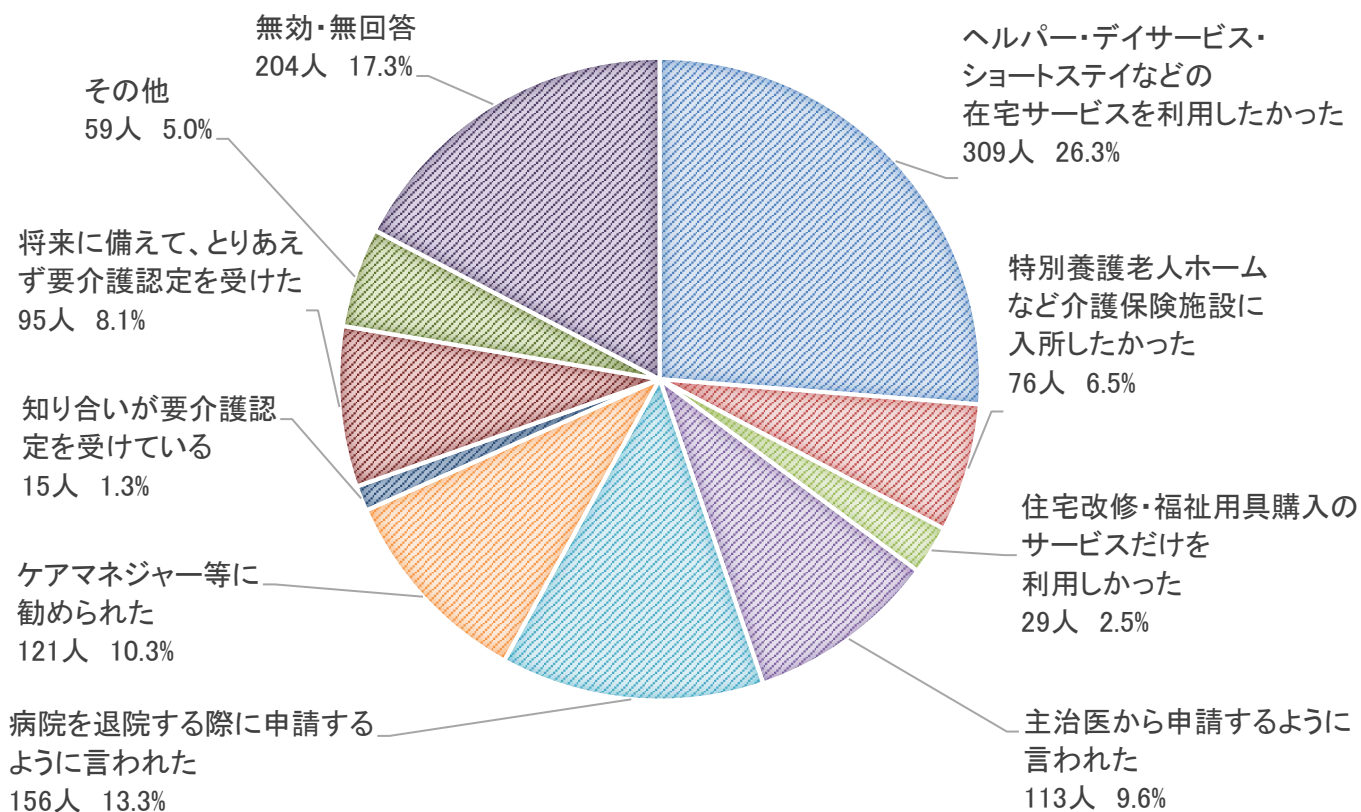
##### 3 家族構成

	ひとり暮らし	高齢者のみ の世帯(家族 全員が 65 歳 以上)	64 歳以下の 家族と同居の 世帯	その他 (施設入所な ど)	無効・ 無回答
回答者数 (計 1,177)	234	330	371	219	23
構成比	19.9%	28.0%	31.5%	18.6%	2.0%

## ◇介護サービスの利用状況について

### 1 要介護認定申請理由

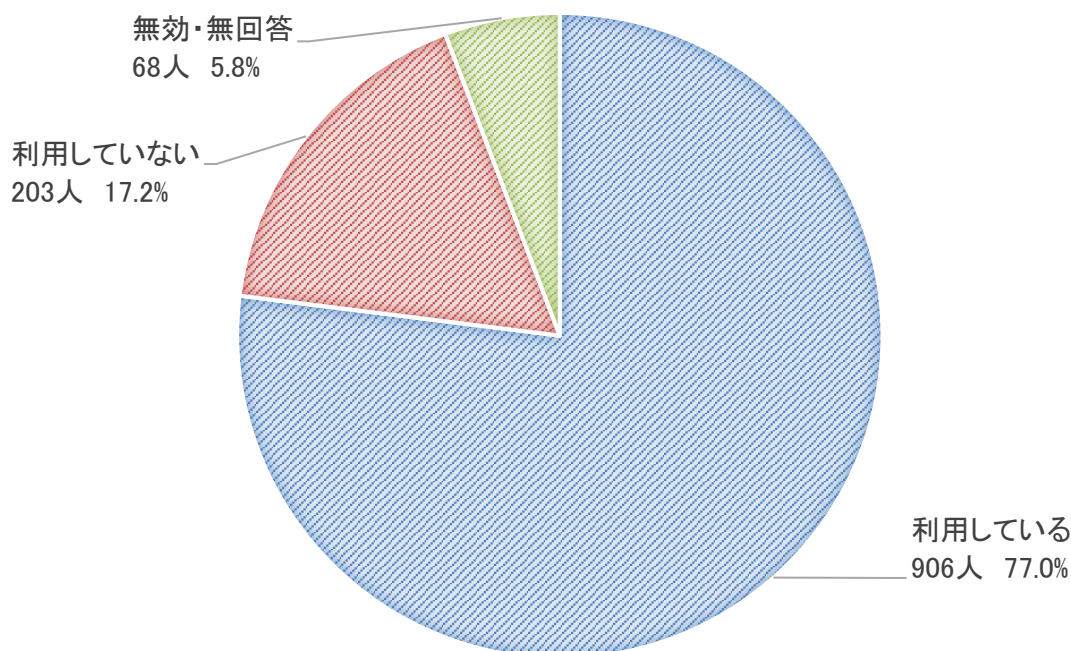
「ヘルパー・デイサービス・ショートステイなどの在宅サービスを利用したかった」の割合が 26.3%と最も高く、次いで「病院を退院する際に申請するように言われた」の割合が 13.3%、「ケアマネジャー等に勧められた」の割合が 10.3%となっています。



回答者数:1,177 人

### 2 介護サービスの利用状況

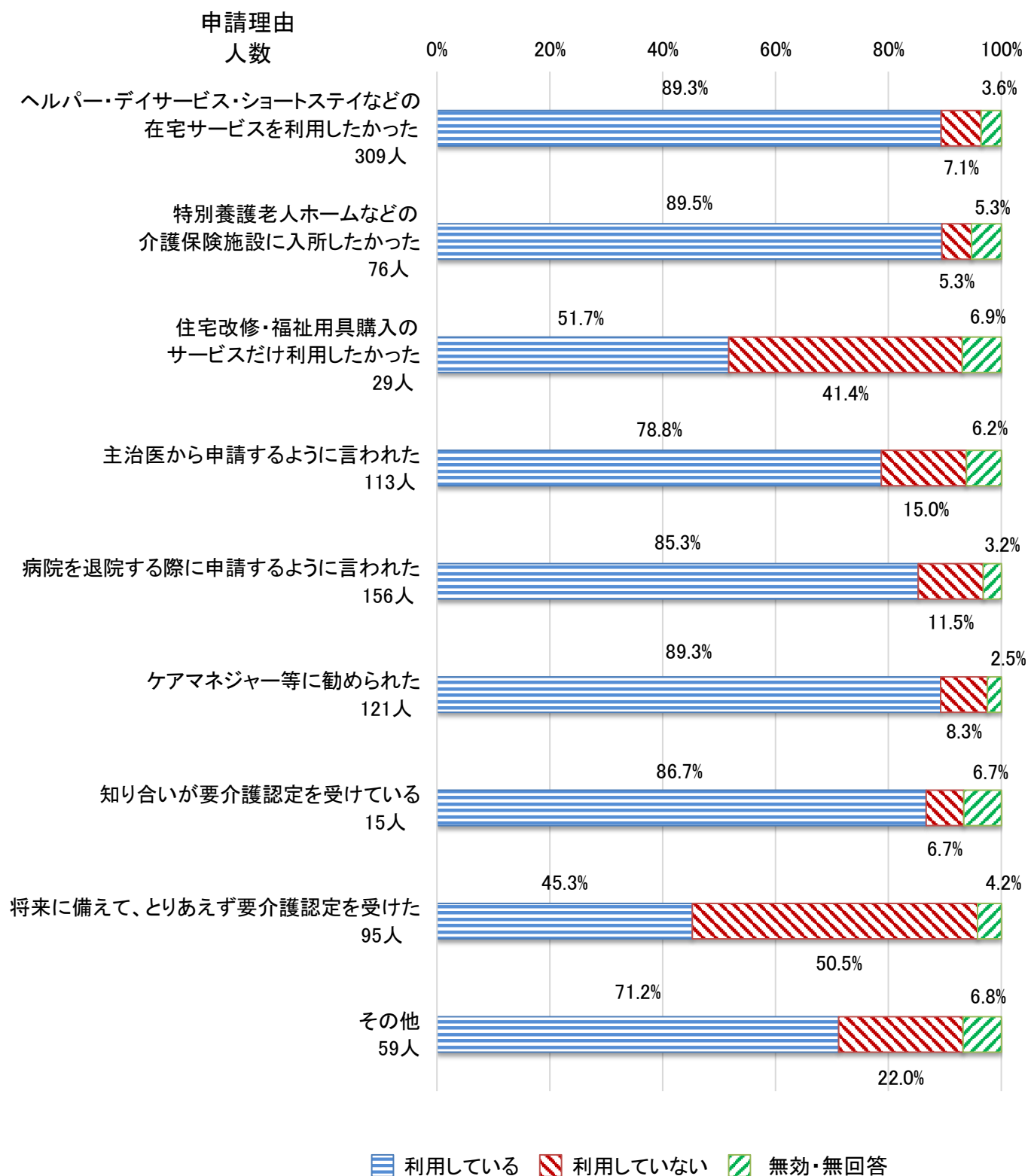
「利用している」の割合が 77.0%と高く、「利用していない」が 17.2%となっています。



回答者数:1,177 人

### 3 要介護認定申請理由とサービス利用状況

要介護認定申請理由と介護サービスの利用状況の関係をみると、申請理由が「特別養護老人ホームなどの介護保険施設に入所したかった」の人のサービス利用率は 89.5%と高く、申請理由が「将来に備えて、とりあえず要介護認定を受けた」の人は 45.3%、「住宅改修・福祉用具購入のサービスだけを利用したかった」の人は 51.7%と、低い利用率となっています。

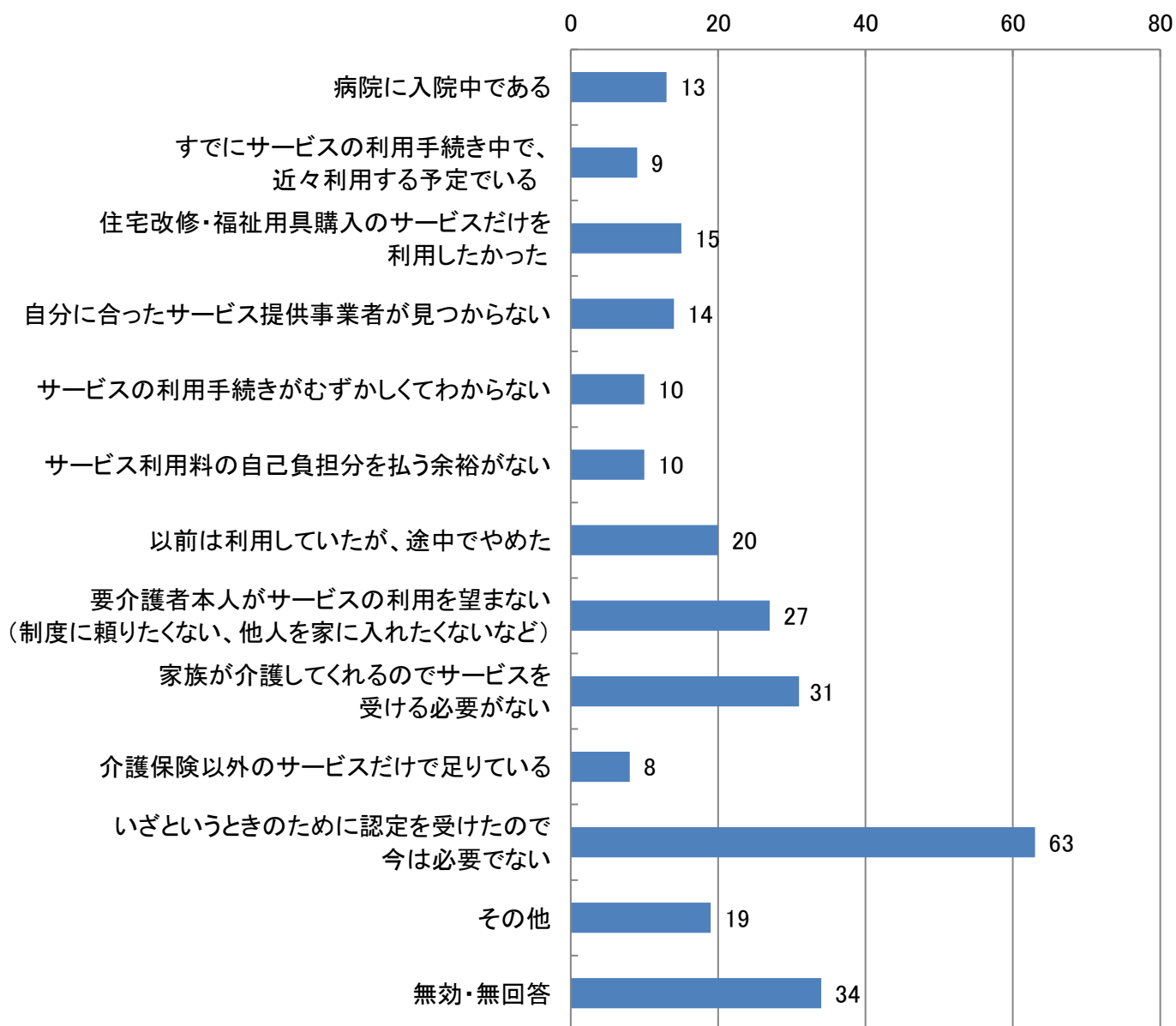


対象者数: 973 人



#### 4 介護サービスを利用していない理由(複数回答)

「いざという時のために認定を受けたので今は必要でない」の件数が63件と最も多く、次いで「家族が介護してくれるのでサービスを受ける必要がない」の件数が31件、「要介護者本人がサービスの利用を望まない(制度に頼りたくない、他人を家に入れたくないなど)」の件数が27件となっています。

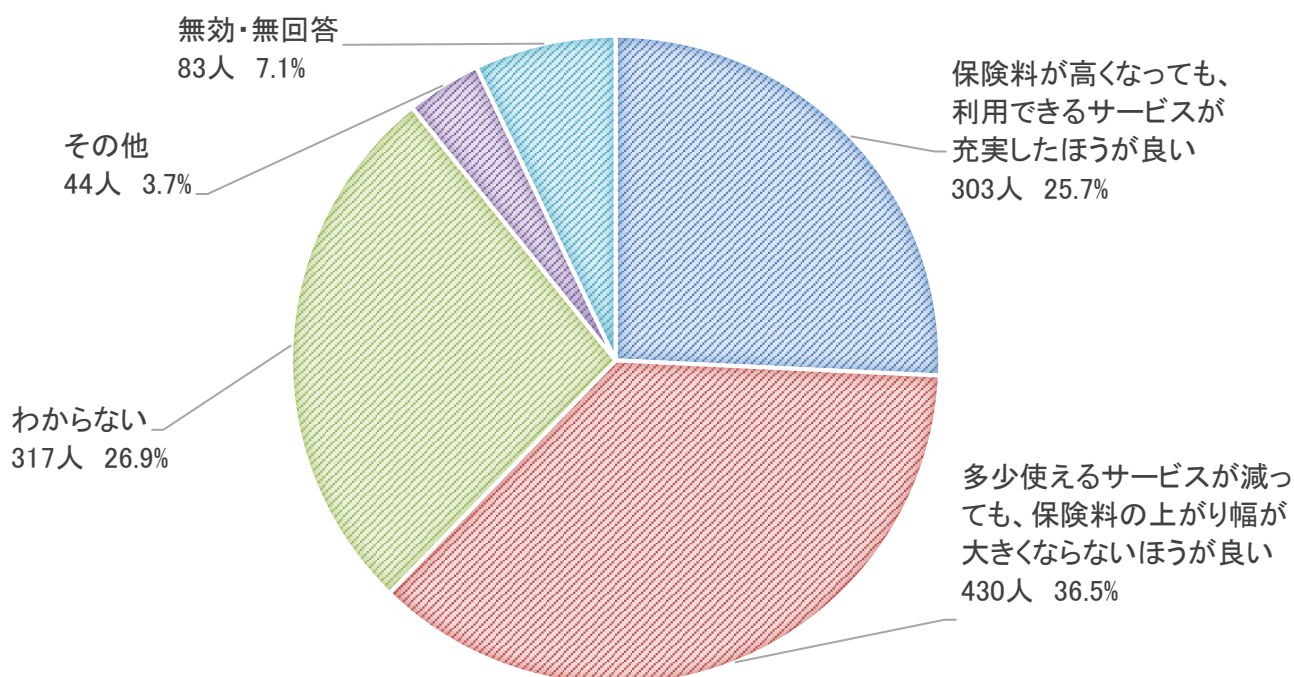


対象者数:203人 回答数:273件



## ◇今後のサービスの水準と保険料のあり方について

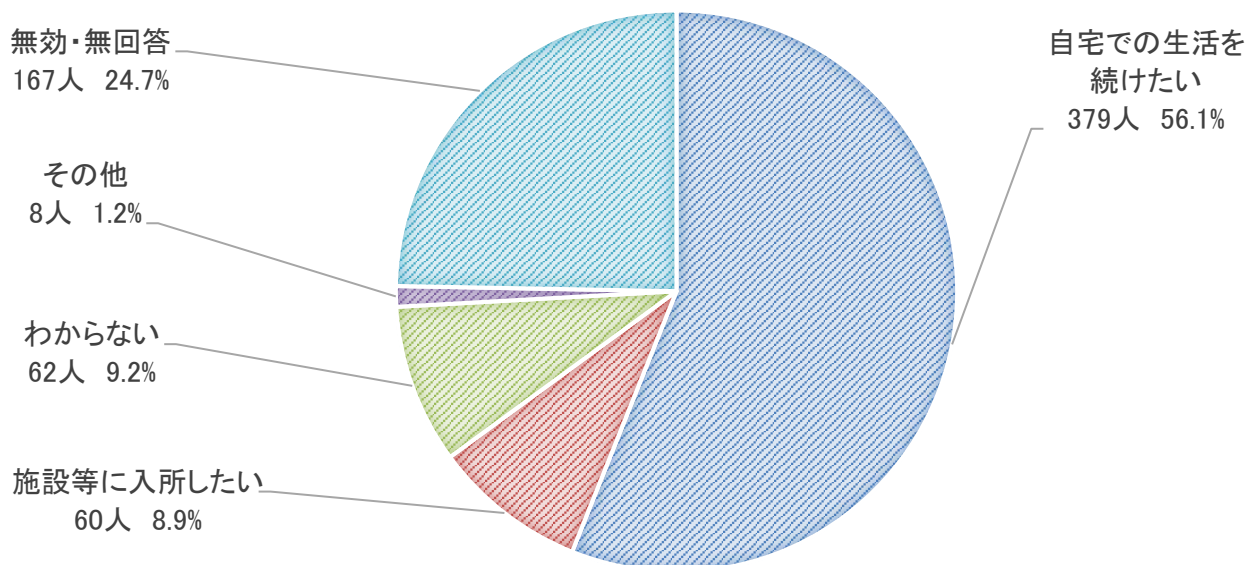
「多少使えるサービスが減っても、保険料の上がり幅が大きくなるまいほうが良い」の割合が 36.5%、「保険料が高くなっても、利用できるサービスが充実したほうが良い」の割合が 25.7%、「わからない」の割合が 26.9%となっています。



回答者数:1,177 人

## ◇今後の生活場所の希望

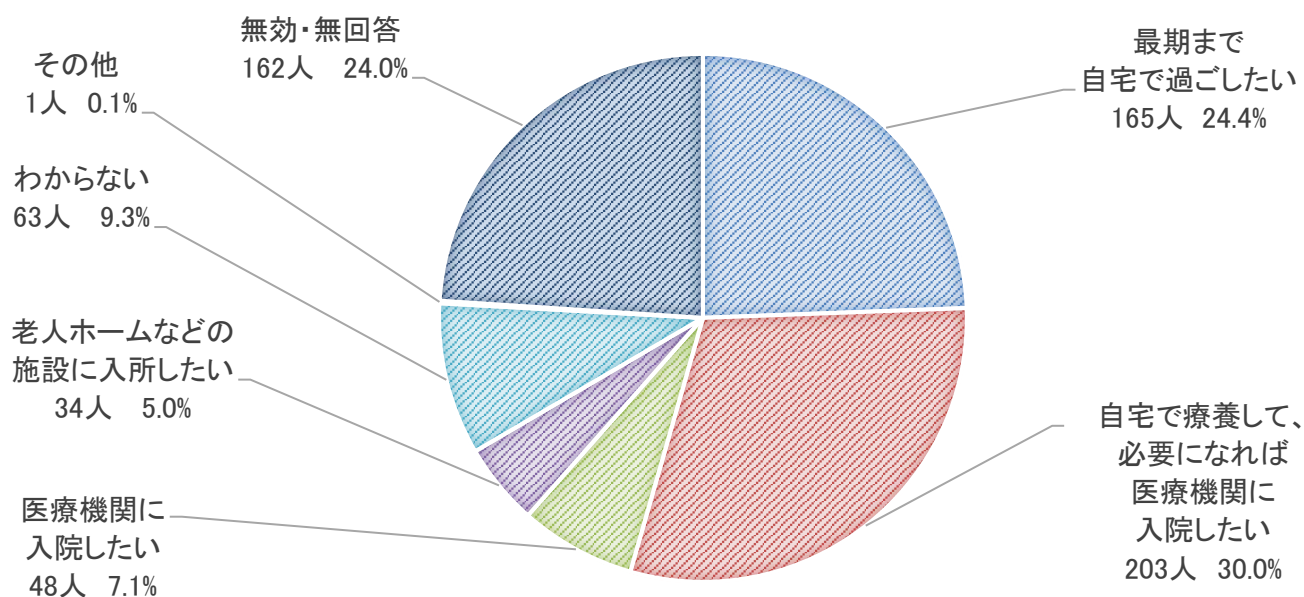
在宅介護サービスを利用している人 676 人のうち、「自宅での生活を続けたい」の割合が56.1%、「施設等に入所したい」の割合が8.9%、「わからない」の割合が9.2%となっています。



対象者数:676 人

## ◇人生の最期を過ごす場所について

在宅介護サービスを利用している人 676 人のうち、人生の最期を過ごす場所について「自宅で療養して、必要になれば医療機関に入院したい」と回答した人の割合が 30.0%と最も高く、次いで「最期まで自宅で過ごしたい」の割合が 24.4%、「わからない」の割合が 9.3%となっています。



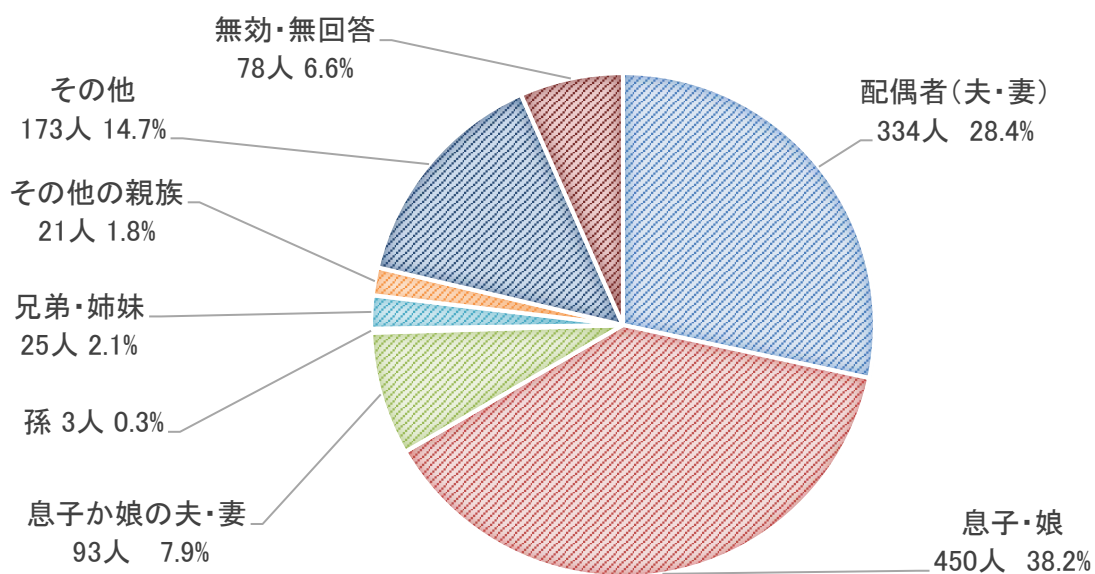
対象者数:676 人

## ◇主たる介護者の状況について

### 1 主たる介護者

「息子・娘」の割合が 38.2%と最も高く、次いで「配偶者(夫・妻)」の割合が 28.4%、介護施設職員、ホームヘルパーなど「その他」の割合が 14.7%となっています。

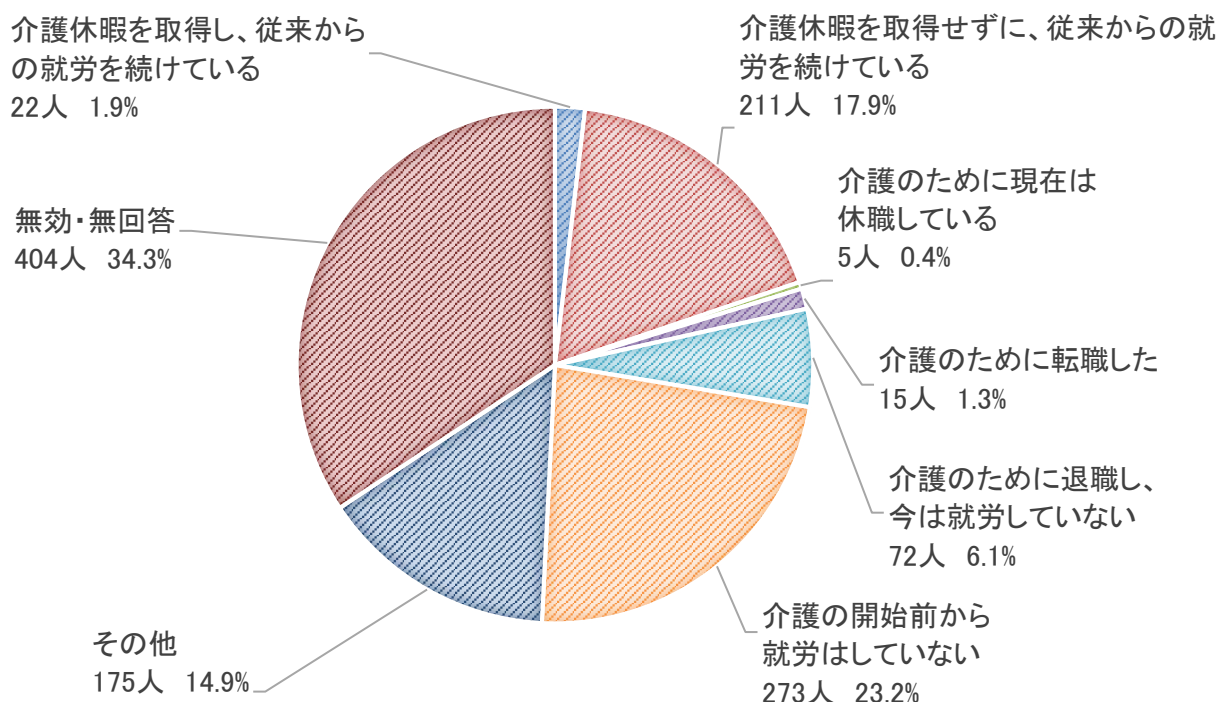
	配偶者 (夫・妻)	息子 娘	息子か娘 の夫・妻	孫	兄弟 姉妹	その他の 親族	その他	無効・ 無回答
回答者数 (計 1,177)	334	450	93	3	25	21	173	78
構成比	28.4%	38.2%	7.9%	0.3%	2.1%	1.8%	14.7%	6.6%



回答者数:1,177 人

## 2 ①主たる介護者の就労状況について

「介護の開始前から就労はしていない」の割合が 23.2%と最も高く、次いで「介護休暇を取得せずに、従来からの就労を続けている」の割合が 17.9%、「その他」の割合が 14.9%となっています。



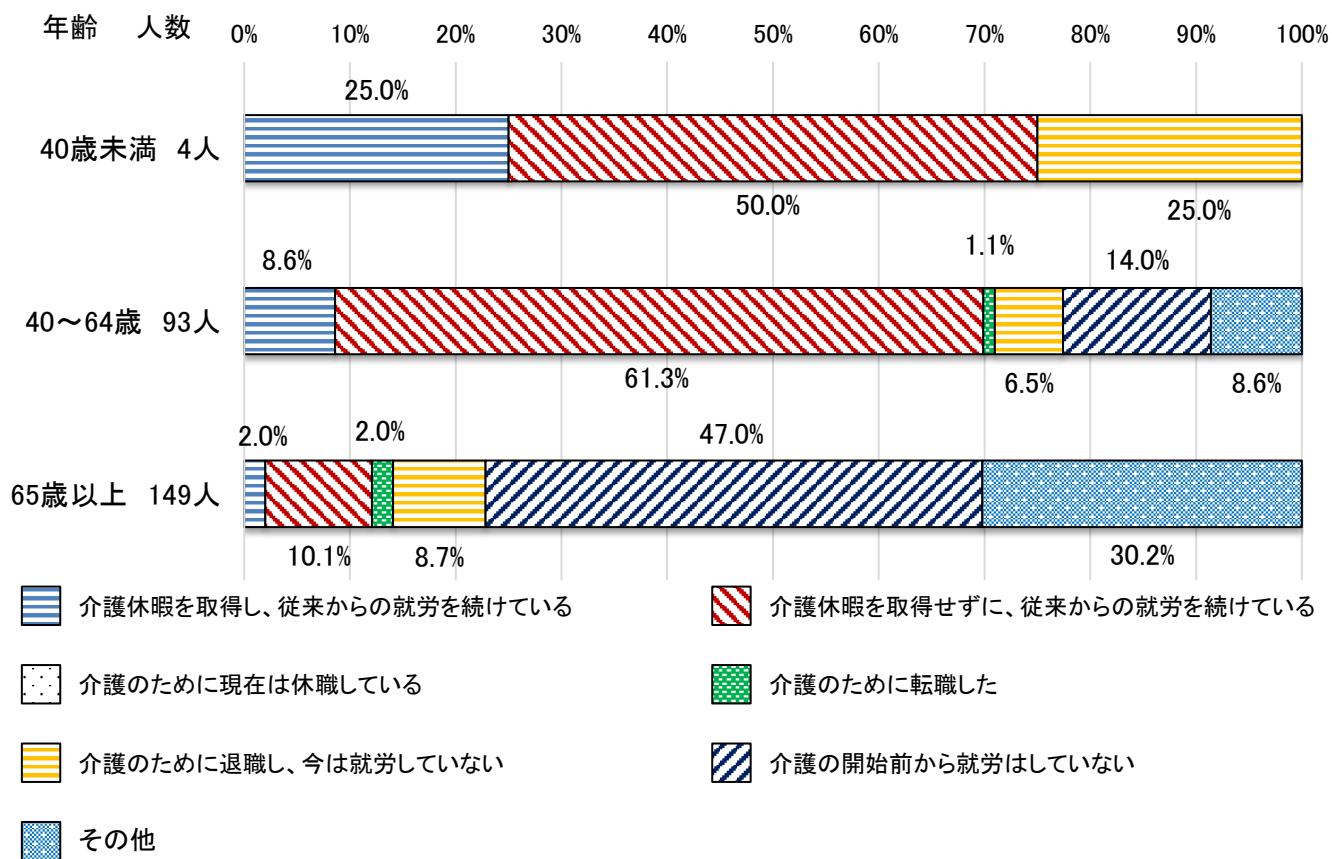
回答者数:1,177人

## ②男女別・年齢別の就労状況

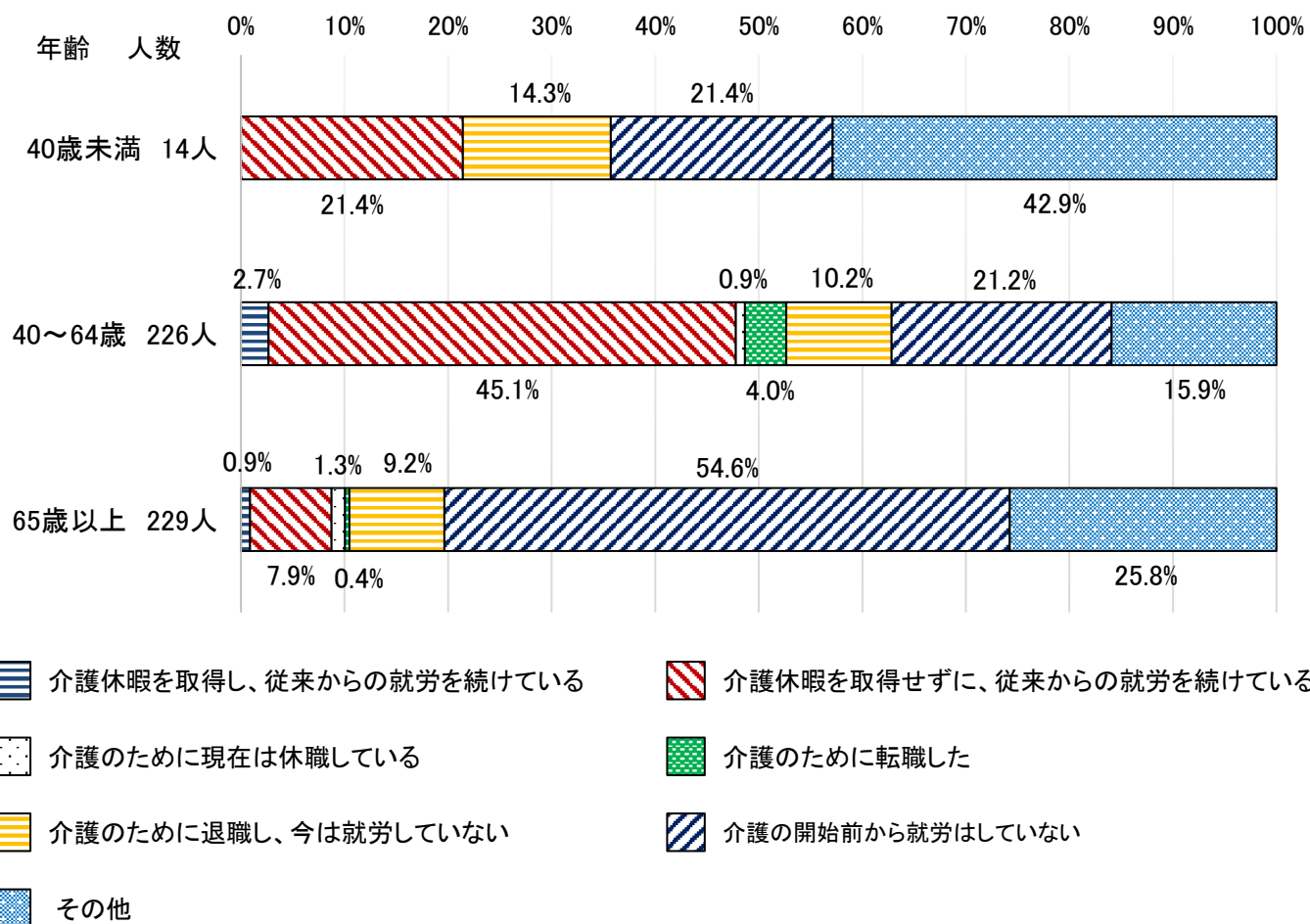
上段:件数、下段:%

性別	年齢	介護休暇を取得し、従来からの就労を続けている	介護休暇を取得せずに、従来からの就労を続けている	介護のために現在は休職している	介護のために転職した	介護のために退職し、今は就労していない	介護の開始前から就労はしていない	その他	合計
男性	40歳未満	1	2	0	0	1	0	0	4
		25.0%	50.0%	0.0%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	40~64歳	8	57	0	1	6	13	8	93
		8.6%	61.3%	0.0%	1.1%	6.5%	14.0%	8.6%	100.0%
	65歳以上	3	15	0	3	13	70	45	149
		2.0%	10.1%	0.0%	2.0%	8.7%	47.0%	30.2%	100.0%
男性合計		12	74	0	4	20	83	53	246
		4.9%	30.1%	0.0%	1.6%	8.1%	33.7%	21.5%	100.0%
女性	40歳未満	0	3	0	0	2	3	6	14
		0.0%	21.4%	0.0%	0.0%	14.3%	21.4%	42.9%	100.0%
	40~64歳	6	102	2	9	23	48	36	226
		2.7%	45.1%	0.9%	4.0%	10.2%	21.2%	15.9%	100.0%
	65歳以上	2	18	3	1	21	125	59	229
		0.9%	7.9%	1.3%	0.4%	9.2%	54.6%	25.8%	100.0%
女性合計		8	123	5	10	46	176	101	469
		1.7%	26.2%	1.1%	2.1%	9.8%	37.5%	21.5%	100.0%

【男性】



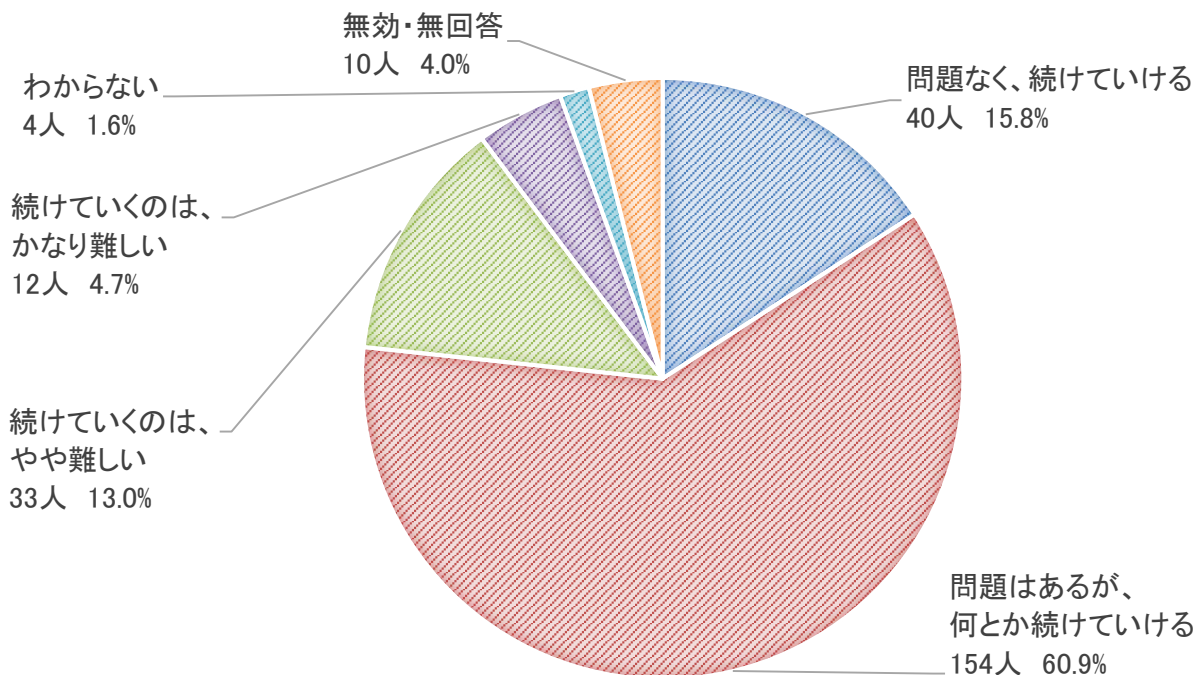
【女性】



回答者数: 715 人(無効・無回答 462 件を除く)

### 3 働きながらの介護の継続

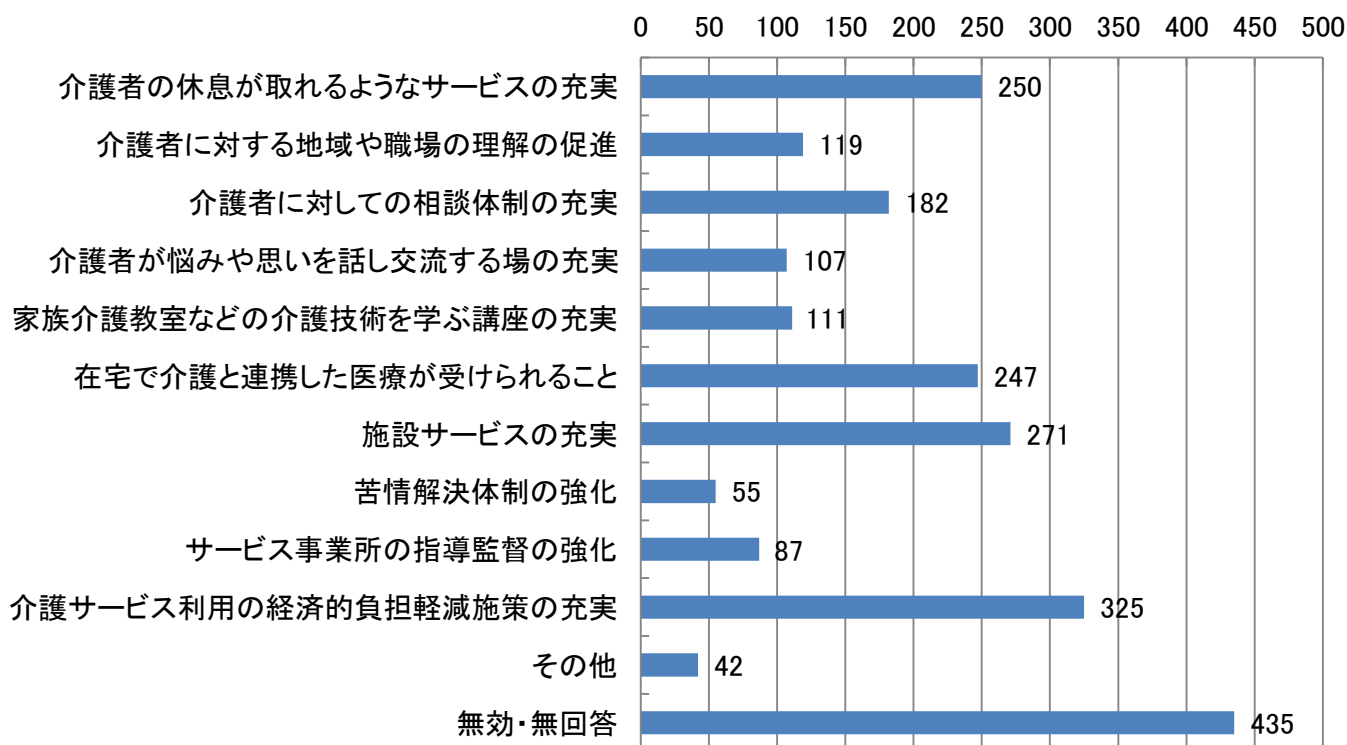
何らかの形態で就労していると答えた人のうち「問題はあるが、何とか続けていける」の割合が 60.9%と最も高く、次いで「問題なく、続けていける」の割合が 15.8%、「続けていくのは、やや難しい」の割合が 13.0%となっています。



対象者数:253人

### 4 介護者が市へ望むこと(複数回答)

「介護サービス利用の経済的負担軽減施策の充実」の件数が 325 件と最も多く、次いで「施設サービスの充実」の件数が 271 件、「介護者の休息が取れるようなサービスの充実」が 250 件となっています。



回答者数:1,177人 回答数:2,231件